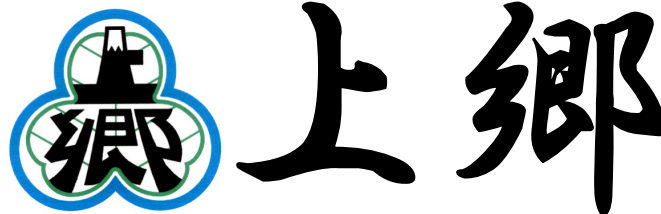


令和6年度 学校だより

5月号



横浜市立上郷小学校

〒247-0026 横浜市栄区犬山町6番1号

電話 045-894-0761

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamigo/>

風薫る新緑の季節を迎えて

校長 金澤 智美

桜の花びらが風に舞い、ピンク色のじゅうたんが敷き詰められたかと思うと、柔らかな若葉が一斉に元気よく芽吹いてきました。大空と富士山がきれいに見渡せる環境で、上郷小学校の子どもたちと新たな学校生活をスタートできたことに幸せを感じています。

新しい学校での毎日は、わくわくドキドキの「探検」と「発見」の連続です。校門を出ると、すぐに子どもたちが「どこに行くの。」と尋ねてきます。「郵便局に行きたいのだけど。」と言うと、親切に道案内をしてくれて、助けられたこともありました。朝と帰りに交わされる子どもたちのあいさつの声やふとしたやり取りからも、子どもたちの素直な愛らしさを感じ、心癒されます。子どもたちにとっても、新しい人との出会いは、興味を掻き立てられるものなのでしょう。

昨年4月に読んだ教育新聞のコラムにあった文章が思い出され、切り抜いておいた記事を読み直してみました。

「4月は、たくさんの意味が生まれる月であるが、生まれようとしていることに気付いてもらえなくて、たくさんの意味が消えていく月でもある。」

冒頭の文にドキッとし、目が覚める気がしました。確かに4月は、新しい人や新しいこととの出会いが一気に生じる時期です。一人一人がそれぞれの思いをもって、新しい出会いに反応してみたり、反応してくれるのを期待して待ったりします。せっかく生まれようとしている「意味」が消えていくのをただ見過ごすのではなく、見守ってあげたい。しかし、自分一人で511名の児童の思いを満足のいく形で受け止めることは、難しいと感じる以上のものがあります。子どもを取り巻く大人が、様々な角度から同じ目の高さで子どもたちを見守り、かかわることができるよう、協力していくことが大切なのではないでしょうか。

ありがたいことに、本校の地域には、すでにその温かな土壌が出来上がっています。そのことに感謝しながら希望の種をまき、すくすくと若葉が育っていく様子を楽しみに、これからも皆様と力を合わせていけるよう努めてまいります。

連休が明けると、5月25日に予定されている運動会の練習が本格的に始まります。5月の風に乗って、一人ひとりの子どもが健やかに成長していくことを願っています。